

「上尾特別支援学校の活性化・特色化方針」

種別	知的障害	学部・学科	小学部・中学部・高等部	R7.5.1 児童・生徒数	(男) 151 (女) 58	計 209
アクセス	J R上尾駅より徒歩 2 5 分 学校ホームページ : https://www.ageo-sh.spec.ed.jp/				 <QRコード>	
<教育課程等>						
・児童生徒一人一人の障害特性を踏まえた教育を行っています。 ・高等部は、将来の生活を見越し、生徒の課題に合わせて教育課程を複数化することで、一人一人に合った教育活動を行っています。						
<学校行事・部活動>						
・小学部は運動会、中学部・高等部は体育祭として、成長・発達段階に合わせて実施しています。 ・文化祭はステージ発表や催し物の実施に取り組んでいます。 ・校外学習（社会体験学習、職場体験、校外宿泊学習、修学旅行）は、学部・学年で段階的に行い、社会性の伸長のため経験の積み重ねを重視して実施しています。						
<家庭・地域との連携>						
・交流及び共同学習は、学区内の小学校と年 2 回、中学校と年 1 回実施しています。 ・上尾市合同作品展に参加し、児童生徒の作品を出展しています。 ・桶川市「春のふれあいフェスタ」への参加や市役所での高等部製品販売を行っています。さらに、地域での活動を広げ、販売活動を行っていく予定です。						
<進路>						
高等部 企業就職は約 1 割、施設などの利用が約 9 割となっています。 【企業就労】 清掃業、調理補助（食器洗浄等）、店舗小売業（品出し、接客等）、流通業（コンテナの洗浄等）、物流業（商品等の仕分け）など 【福祉的就労】 上尾市、桶川市、伊奈町、さいたま市などの福祉施設を利用						
小学部・中学部 児童生徒は、それぞれ中学部・高等部・高校内分校へ進学しています。						



本校の特色

- ◇上尾市（一部地域を除く）、桶川市の2市を学区とする知的障害特別支援学校
- ◇高等部教育課程複数化に伴い、学習集団編成、教材の工夫等、児童生徒一人一人の特性に応じた教育を実践
- ◇近隣の小学校、中学校との交流学習を実施

目指す学校像

キャリア教育を推進し、
豊かに生きる力を育てる学校

学校教育目標

自立に向けた確かな力
～わかる・できる・つながる・ひらく～

- 2・3年 社会体験学習（公共施設見学等）
夕涼み会
- 4・5年 社会体験学習（公共施設見学等）
校外宿泊学習（1泊2日）
- 6年 社会体験学習（公共施設見学等）
修学旅行（1泊2日）

小学部

- ・小学部低学年では、日常生活の指導を充実させ、自分の身のまわりのことができる力を身につけます。
- ・小学部高学年では、係活動や当番、お手伝い等を通して、他者を受け入れ集団で行動する力を養います。

【進路に関する学習】

- ≪ 中学部 ≫
- ・職場見学（3年）



≪ 高等部 ≫

- ・職場見学・校内実習
- ・産業現場等における実習（2・3年）

高等部

- ・高等部では生徒の実態に応じた「学習内容」や「学び方」により、2つの教育課程に分かれています。（2年次以降）。

社会生活課程

社会生活への適応能力の獲得を目指す

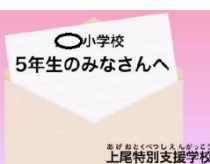
日常生活課程

身辺自立、情緒の安定を目指す

- ・進路選択では、本人・保護者の希望や特性に応じ現場実習や職業学習に取り組み、決定します。
- ・あいさつ・返事、報告・連絡・相談、時間を意識した行動など、卒業後に必要な態度の育成に力を入れ、取り組んでいます。

- 1年 社会体験学習（公共施設利用等）
校外宿泊学習（1泊2日）
- 2年 社会体験学習（交通機関利用等）
校外宿泊学習（1泊2日）
- 3年 社会体験学習（交通機関利用等）
修学旅行（1泊2日）

< 居住地校での交流 > < DVD視聴による紹介 >



【支援籍学習】

- ・実施希望者の特性に応じた授業内容を居住地校と相談の上実施し、交流を深めています。

あひ ねんくつせんとくこう
上尾特別支援学校